



## 2学期を振り返って ～2学期終業式：各学年、生徒会本部の代表から～

12月26日（火）の2学期終業式で、各学年及び生徒会本部の代表者が、2学期の成果や課題や3学期に向けての思いを全校生徒の前で堂々と発表しました。2学期は生徒会最大行事の麗条祭をはじめ、各学年の行事や日常活動での取り組みなどがたくさんあったので、それらを基にした振り返りや3学期に向けての抱負などを発表していました。発表が終業式当日でしたので、学校だより12月号に載せることができず、今回の掲載になってしまったことをご容赦ください。

### 2学期を振り返って

一年代表 I・M

私が2学期を振り返る中で心に残っていることが三つあります。一つ目は、麗条祭についてです。一年生にとつて初めての麗条祭では、分からないことが沢山ある中、クラスでの合唱練習や挑戦の大縄、むかで競争などの練習をみんなが一丸となって行ってきました。初めての連続で、練習している中でうまくいかないこともたくさんありました。しかし、クラスのみならず改善できるような案を出し合っており、実際にやってみようという努力をしました。全力で協力し合っており成功できるように、時に楽しく、時に厳しく練習に励みました。結果は惜しくも一位とはなりませんでしたが、私はこの麗条祭で協力したり、努力したりすることを今以上に大切にしていきたいと感じました。

二つ目は、校外学習についてです。校外学習では、学年全体で「再発見、甲府の〇〇」というテーマにそって、班ごとに大きな問いを設定し、見学するルートを決めました。そこで、班の仲間とどこに行けばより良い学びができるのか、どのルートで行けば周りやすいかを考え、計画を立てました。当日は、道に迷ってしまったり、時間が遅れてしまったりするなど、思い通りにいかないことがありました。しかし、地域の人に道を聞いたり、先生方に助けってもらったりしながら、班の仲間と協力して班の目標を達成することができました。私はこの校外学習で、班の仲間との絆がより深まったと感じました。また、今回の校外学習で得た知識だけでなく、仲間との団結や絆といった、知識以外の学びもこれからの生活に活かしていきたいと思いました。

三つ目は授業評価についてです。学年生徒会の取り組みで毎時間の授業評価を高めていく取り組みが行われました。私のクラスでは、授業評価でオール5が取れていないという課題がありました。その中には、忘れ物が多いことや二分前着席ができていないなどの課題がありました。そこで、各教科推進員が帰りの会などに課題の提出の呼びかけを積極的に行うようにみんなで取り組みをしました。また、二分前になったら呼びかけをして、授業を時間通りに始められるようにしました。これらの取り組みを通して、課題点を改善しながら授業評価でオール5を取ることができました。

課題に対して、自分たちで見直し、協力しながら取り組むことで、クラス一人一人の力を発揮して課題をのりこえられたという達成感を感じました。ですが、継続という面では、まだ不十分なところがあるので、3学期はこの課題を克服できるよう、更なる改善策を考えていきたいです。

この2学期、課題を克服して成長した点もあれば、そこから見つかった新たな課題もあります。この成果や課題を、3学期に生かし、より良い学級をつくり、一年一組の目標である「ほっともつと」なクラスをつくりたいです。また、クラスの何人かだけで達成するのではなく、クラス全体や、学年全体で協力して達成できるようにしていきたいです。そして、一度達成したからと終わりにせず、継続していき、より一人ひとりがレベルアップしていきたいながら、二年生に向けての準備期間となる3学期にしていきたいと思いました。

### 2学期の反省と3学期に向けて

二年代表 T・H

私が、2学期で一番心に残っていることは麗条祭です。私は取り組み期間中、みんなと全力で頑張っていたという気持ちがありました。結果としてはブロック総合優勝、クラス対抗の「挑戦」では最高記録を出すことができ、クラスで大切な思い出を作ることができました。そして私自身、何事にも全力で前向きに頑張るこのクラスで戦えたことを誇りに思っています。残りの3学期も何があってもみんなで乗り越えていきたいです。

また、3学期は今学期出た課題を改善したいです。それは、学習に取り組む姿勢です。私は今学期、あまり学習に没頭して取り組むことができませんでした。3学期は三年生の0学期や受験生といわれる大切な学期だと思っています。なので、一年後の自分が困らないように、学習に力を入れて取り組んでいきたいです。

私は来学期、今学期で出た成果や学んだことを活かし、課題を改善できるような有意義な学期にしていきたいです。

二学期には、上条中学校の生徒会最大行事である麗条祭がありました。私は全校制作部門の部門長として、部門員と協力して活動に取り組みました。後輩をリードすることにあまり慣れていないので、不安もありましたがたくさんの人に支えてもらって成功することができました。麗条祭を通して、一歩成長したと思います。三年生にとっては最後の学園祭なので、クラスで団結して一生懸命に準備しました。

生活面では、私は後期学級委員長になったので、今まで以上に生活態度を意識するようになりました。時間を守ることも、授業に集中すること、挨拶をしつかりすること、どれもとても大切なことです。三学期も継続して行きたいと思っています。

学習面では、部活動を引退してからは、放課後の時間を多く使って学習に取り組むことができました。私は暗唱大会や資格の勉強もして、たくさん学習に向き合えた二学期になりました。

三学期は委員長や学年生徒会として、よりよい学年・クラスにしたいです。三年生の課題として、提出物が多くあげられます。特に私のクラスでは提出率が悪いです。提出物を期限内に提出するのは当たり前のことです。受験に関わる大切な書類を一日でも遅れて出すことは許されません。日々の生活から意識を変えていくことで、受験本番に実力を発揮できると思います。そんなよい雰囲気クラスや学年に作りたいたいです。

私ももうすぐ高校入試があります。すでに入試に備えて様々な取り組みが始まっています。冬休みの二週間は、自分の進路の希望が叶うように、できることを精一杯頑張りたいです。学年主任の先生の言葉で「共に一人」があります。多くの人達に協力してもらったり、仲間と一緒に練習したりするけれど、最後は一人で戦わないといけません。受験当日に自分を信じられるように、また合格発表の日に笑顔でいられるように、努力を重ねる三学期にしたいです。

まず、今学期の一番の成果はやはり何といっても、上条中の最大行事である麗条祭です。昨年度までとは開催する状況が大きく変わり、「経験したことのないコロナ禍前の麗条祭を成功させる」という目標に向かって、全校が一丸となり頑張ってきました。一日目の文化部門では、昨年度も行うことができなかった全校全員が参加する合唱コンクールを行うことができました。二日目の合唱の伝統をつなぐことができました。二日目の体育部門では、伝統種目「挑戦」のクラス全員での大縄やムカデの実施など、コロナの状況とうまく付き合いながら成功させることができました。来年度も、コロナの状況を見ながら、更に良い麗条祭が行われることを楽しみにしています。

また、今年度は初めての試みとして、小中連携いじめ対策会議が行われました。上条中だけではなく、大国小や国母小とも意見交換を行い、いじめに対する考え方を更に深めることができました。これからも全校がいじめを許さない雰囲気を大切にしていきましょう。

先日、十二月十三日に立会演説が行われ、来年度のリーダーたちが決まりました。三学期は、新生徒会本部や一・二年生にとっては、デビューの時期であり、準備期間です。来年度の自分たちに繋げられるそんな期間になればよいと思います。また、三年生は卒業までに残されたこの短い期間に上条中や後輩たちに様々なことを残していける有意義な期間になればよいと思います。

## 文化活動でも頑張っています ～3学期始業式後の表彰伝達から～

1月9日（金）の始業式終了後に表彰伝達を行いました。運動部活動が頑張っていますが、文化活動でも頑張っています。上条中学校の生徒の頑張りが認められるのはとてもうれしいことですね。これからも様々なことに前向きに取り組み、自分のもっている力を発揮していきましょう。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

- ◆第26回科学写真展 科学館奨励賞 吉崎 莉央
- ◆中学生の税についての作文 優秀賞 大森 凜衣
- ◆第20回小中学生新聞感想文コンクール入賞 塩見 叶恋、滝本 柚葉
- ◆第66回JA共済全国書道コンクール山梨大会 半紙の部 佳作  
佐藤 愛菜、塩見 叶恋、相川 羽瑠
- ◆第47回山梨県アンサンブルコンテスト 銅賞  
新井菜々実、田村 心和、増井 菫麻、岩下 哩久、岡 陽葵、谷口 莉央、鶴田 瑞希
- ◆第27回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会 山梨県教育長賞 島田 結至

